

## “脳卒中の症状が突然起つてしまったら”

東京都では、ポータルサイト「とうきょう脳卒中・心臓病ガイド」を開設しています。都民の誰もが、脳卒中の発症が疑われる3つの症状を覚えやすいように、イラスト等を用いて分かりやすく示しています。

また、速やかな119番通報の重要性のほか、「いつから、どのような症状があるか」など救急隊に伝えるべきポイントも紹介しています。万が一に備え、予備知識をもちましょう。

# 脳卒中

の治療は一刻をあらそいます

## 次のような症状が 突然 起こったら

# すぐに119番!!

※救急車を依頼するかどうか迷ったら  
「救急相談センター」#7119へ  
(携帯電話、PHS、ブッシュ回線のみ通話可能)

**●自分で気づくこと**

突然

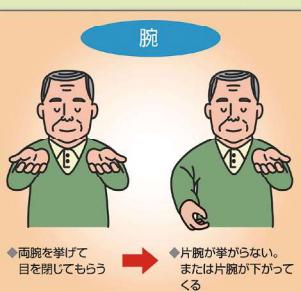
- 片方の手足・顔半分の麻痺、しびれがおこる
- ロレツが回らない、言葉が出ない、他人の言うことが理解できない
- 立てない、歩けない
- 片方の目が見えない、物が二つに見える、視野の半分が見えなくなる
- 経験したことのない激しい頭痛がおこる

**●まわり的人がやってみること** (以下の3つのうち 1つでも該当すれば脳卒中発症の疑いがあります)



◆歯を見せるように笑ってもらう

◆顔がゆがんでしまう



◆両腕を挙げて目を閉じてもらう

◆片腕が挙がらない。または片腕が下がってくる



◆ロレツが回らない、言葉が出ない、意味不明なことを言う

**救急隊に必ず伝える**

**2つのポイント**

○いつから、どんな症状があるか

○どんな持病があり、どんな薬を服用しているか

※東京都では「東京都脳卒中急性期医療機関」を認定しています

詳しくは東京都ホームページへ

◇アクセス方法：東京都トップページ ⇒ 福祉保健局 トップページ ⇒ 医療・保健 ⇒ 医療・保健施策 ⇒ 東京都における脳卒中医療連携の取組 ⇒ 東京都脳卒中急性期医療機関リスト

東京都における脳卒中医療連携の取組 東京都保健医療局 (tokyo.lg.jp) のページはQRコードよりご確認いただけます。

参考引用文献：東京都保健医療局HPより

